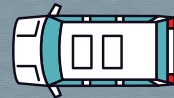
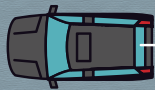


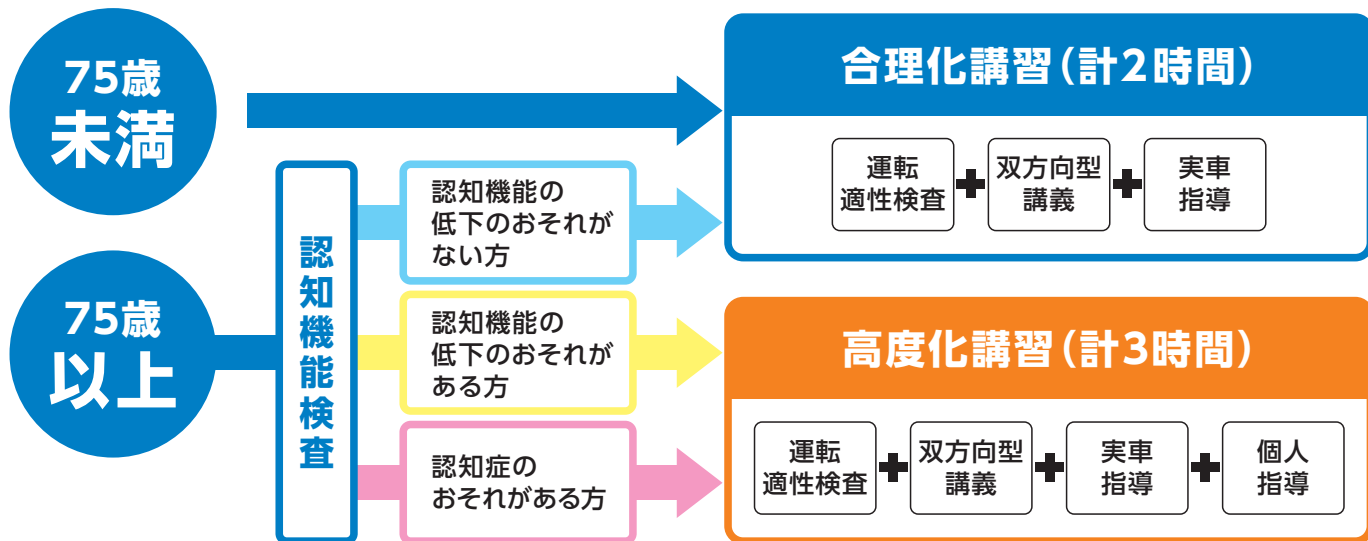


道路交通法が改正されました

シルバー世代の交通事故防止を目的に、平成29年3月の道路交通法の一部改正に伴い高齢者講習制度が変わりました。



75歳以上の方は、免許更新時に受ける**認知機能検査**の結果により、受講する**高齢者講習**の内容が変わります。



75歳以上のドライバーが、下記に記載の「**認知機能が低下した場合に行われやすい一定の違反行為**」をした場合、**臨時の認知機能検査**を受けることとなります。

◎臨時認知機能検査を受け、認知機能の低下が運転に影響するおそれがあると判断された方は、新設された「臨時高齢者講習」(個別指導と実車指導)を受けなければなりません。

1. 信号無視
2. 通行禁止違反
3. 通行区分違反
4. 横断等禁止違反
5. 進路変更禁止違反
6. しゃ断踏切立入り等
7. 交差点右左折等方法違反
8. 指定通行区分違反
9. 環状交差点左折等方法違反
10. 優先道路通行車妨害等
11. 交差点優先車妨害
12. 環状交差点通行車妨害等
13. 横断歩道等における横断歩行者等妨害
14. 横断歩道のない交差点における横断歩行者妨害
15. 徐行場所違反
16. 指定場所一時不停止等
17. 合図不履行
18. 安全運転義務違反

70歳以上の方は、車に**高齢運転者標識**を付けるよう努めましょう

